

税のお知らせ

税は暮らしを支える大切な財源です

「税金」は、医療や教育の充実、道路整備など、わたしたちの暮らしを豊かにする町の大切な財源です。忘れないように、期限までに納付してください。

延滞金・督促手数料

今月が納期限の町税 ▶ 町県民税第1期 / 7月2日 ㊦・国民健康保険税第1期 / 7月31日 ㊦



町税は、定められた期限までに納税者が自主的に納めるものです。町では、この納税本来の姿である自主納税を推進しています。滞納すれば、延滞金や督促手数料が完納するまでの日数に応じて課金されますので、納期限内納付にご協力ください。

- ◎滞納すると、期限をきちんと守って納税している方との公平のため、本税とは別に、高率の延滞金がかかります。
- ◎督促状が届いたら、本税とは別に、1通につき100円の督促手数料がかかります。
- ◎滞納が続くと、町は、大切な町税を確保するためやむをえず、法律の規定に基づき、滞納者の方の財産を差押えることになります。
- ◎滞納は、滞納者の方にとっては、延滞金や督促手数料、滞納処分といった不利益の元ですが、町にとってもその整理に多くの費用がかかる負担です。この費用は、貴重な町税などの収入で賄われており、滞納者が期限を守って納税していれば、費やさなくて済むものです。経費削減のためにも、納期内納付にご協力ください。



軽自動車税

軽自動車の廃車や登録、名義変更を行う場合は速やかに手続きを



軽自動車は、その種類によって、廃車や登録、名義変更の手続を行う機関が異なります。役場で手続きができる車両は、原動機付自転車(125cc以下のバイク)と小型特殊自動車です。お間違えのないようにご注意ください。

- ◎廃車は、赤池支所・方城支所でも手続きすることができます。
- ◎登録や名義変更は赤池支所・方城支所では、手続きできません。
- ◎手続きは、変更などがあった日から15日以内に行ってください。
- ◎手続きには、ナンバープレート、標識交付証明書、印鑑が必要です。
- ◎盗難や標識を紛失した場合、以前に解体している場合も廃車の手続きが必要です。
- ◎軽自動車税は、その年の4月1日時点の所有者に課税されます。譲渡や廃車などで軽自動車を所有していない場合でも、届出を行っていないと毎年軽自動車税が課税されますので、お早めに手続きを済ませてください。



軽自動車の種類				年税額
原動機付自転車	排気量が 50cc 以下			1,000円
	二輪で総排気量が 50cc を超え 90cc 以下			1,200円
	二輪で総排気量が 90cc を超え 125cc 以下			1,600円
	ミニカー			2,500円
軽自動車	二輪で総排気量が 125cc を超え 250cc 以下			2,400円
	三輪で総排気量が 660cc 以下			3,100円
	四輪 (総排気量が 660cc 以下)	乗 用	営業用	5,500円
			自家用	7,200円
		貨 物	営業用	3,000円
			自家用	4,000円
小型特殊自動車	農作業用で乗用装置があるもの			1,600円
	特殊作業用（フォークリフトなど）			4,700円
二輪の小型自動車	総排気量が 250cc を超えるもの			4,000円

福智の風

▶「今年は例年より蛍が多いよ」。住民からの投稿を受けて早速撮影へ(表紙)。蛍の光は携帯やコンパクトデジカメでは撮れない特殊な方法で撮影します。その中で最も気を配るのは「光」。外灯や車のライトが入ると写真がダメになってしまいます。後輩と悪戦苦闘して何時間もかかって撮った一枚。きれいに撮れていますか?(久原)

▶人生で初めて、上野の蛍を見に行きました。夜の川面を乱舞する蛍の光はとても幻想的でした。こういう風景は後世に残していきたいですね。さて、蛍も姿を消し、いよいよ夏本番。震災の影響で節電対策の今夏ですが、我慢により体調を崩すことがないよう、本紙P14保健師だよりを参考に、節電の夏を乗り切りましょう。(相原)

写真のなかに写真館



方城町民プール
提供者 ● 不明
撮影日 ● 昭和56年

昭和50年に営業を開始した方城町民プール。平成17年に閉業するまで、毎年7月中旬にプール開きが行われ、夏休み期間中の子どもの定番スポットとして、にぎわいました。

昔の写真を探しています!
岡 総務課広報・広聴係
☎22-0555



四季の歌

心映の投句
俳句・短歌教室の詠歌紹介

赤池隣保館句会

池田一步選

山里の代田に落つる月の影
そよ風に摘みし野苺手にあまる
睡蓮の葉に乗り蛙鳴きだしぬ
通り雨紫陽花色を深めけり
夏めくや棚田に落つる水の音
青空へ枝うち広げ合歓の花
花菖蒲映して彩の混み合へる
列なして芽花手招きして揺れる
ちゃんづけで呼び合ふ六月クラス会
さり気なく咲いて菖蒲にある矜持

香月 眸
高津 澄子
熊谷カツミ
本島真知子
桑野 園女
井上タミ子
永末 公恵
日高八重子
松本 三男
山本ひろし

福智町金田公民館俳句教室

岩井鬼童選

建て替へし母校の名残り花は葉に
田の神を起こし代掻きはじまりぬ
筍の皮ばかりなりグミ出し日
退職す未だに慣れぬ日永かな
鮎焼いて平家の宿の繁昌す
紅ほのと英彦山沙羅は天の花
新調の靴見せ合ふ子五月晴
空豆の葉を翻す風の道
合掌の梁黒々と夏炉焚く
うららかや源氏巻とは和菓子の名

建部三由紀
松岡 篤枝
西田 真美
小川 雪
仲谷ひろえ
長副美恵子
迫田 昌子
山本 空木
今井三千代
日比生利子

方城句会

池田一步選

リハビリの心癒して風涼し
山峡の石積む棚の代田かな
沢音の樹下に群生著我の花
父母の忌を終えて安堵の螢狩
代掻きや鷺の五・六羽従へて
ばら園を出てしばらくのはてりか
な母の日や洒落た兼用傘届く
朝露に山梔子香る風のあり
あつさと子に背を越され今年竹
晴れ渡る山家の庭の白牡丹

倉石嘉代子
白石 凡子
杉 フジエ
長尾 冴子
長末 勝義
藤井耿之介
渡邊 一枝
朝部さよ子
尾崎 和子
木村 誠一

「日食」に騒ぐテレビを消しやりて小糠雨ふる空睨みたり
エレベーターに椅子一つ置く気遣ひのありて静かなデイクアセンター
若葉萌え鎮守の宮の夏祭り筍煮えたよお寿司もできた
陽だまりに孫とたわむる春まつり囃子の音の遠くより聞こゆ
今一度礼をのべたし仲居さんのもてなし丁寧な有馬温泉
画像なる「宇宙の渚」夢の世か青い地球にオーロラの帯
母の逝き八年過ぎて暁の夢の中にたまたまゆら達いし
いまは亡き老いし母に似るわれのはほえみ写れり皆といっしよに

村上 美幸
三村 和子
高村 三也
白石 清和
白石 信子
越智 早苗
八代 範夫
前田 信子

ともしび短歌会短歌詠草